

水辺再生100プラン

■ 八丁湖／吉見町黒岩



位置図



事業概要

事業期間	平成21年度～平成23年度
総事業費	80,000千円
工事延長	延長 L=28.5m
事業内容	遊歩道 L= 28.5m
	水性植物植栽 N= 1式
	浚渫 N= 1式
	フェンス補修 N= 1式
	路面補修 N= 1式

地域の声

- ・水辺を見ながらの散歩が、以前よりも楽しみ。
- ・四季折々の風情があり、好感のある湖。

事業経緯

八丁湖の自然を守る検討会

- ・第1回 (H21. 8.11)
- ・第2回 (H21.10. 4)
- ・第3回 (H22.10.15)

検討会メンバー

黒岩自治会、八丁湖用水管理組合、
吉見町、埼玉県東松山農林振興センター

実施設計 (H21. 6～H22. 3)

地域活動

- ・自治会を中心として、年3回 (5月、8月、12月) に清掃活動を実施。

工 事 (H21. 9～H24. 2)

整備の状況



沼の外側の遊歩道から、水辺を見ることができない。(H22.4撮影)



沼の中まで入って、水と緑に親しむことができる。(H24.6撮影)

整備テーマ
ポイント

安らぎとにぎわいのある水辺空間を創出

- ポイント①：自然と触れ合え、安らぎのある場をつくる
- ポイント②：水生生物に間近で触れ合える環境をつくる
- ポイント③：水と緑が調和した自然景観をつくる

★：ビューポイント

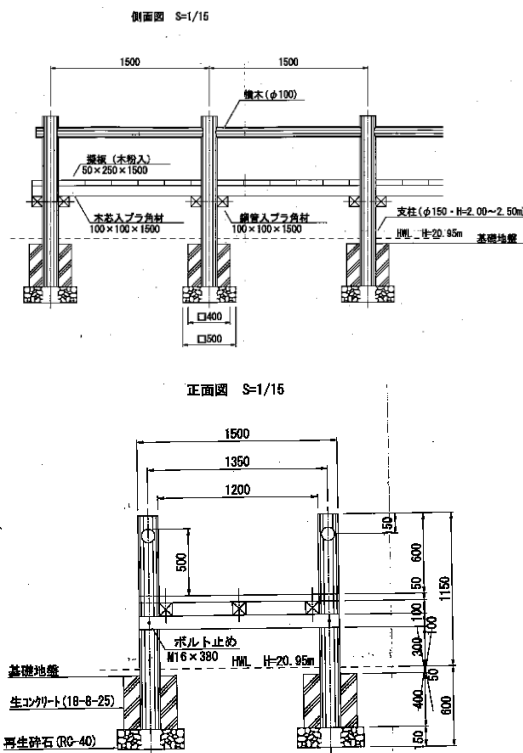


安全性を向上させる施設整備

- ・老朽化し危険な転落防止柵を交換しました。
- ・老朽化して傷んだ路面を補修しました。



デッキ構造図



既設の遊歩道

水辺の上を散策できる遊歩道

- ・より水辺に近づけるように、沼内にデッキ構造の遊歩道を設置しました。
- ・デッキ上から、沼の中に生息する水生生物を間近で観察することができます。
- ・議木製のデッキを使用し、自然との調和に配慮しました。



水辺と調和する水生植物の植栽

- ・沼内の浅瀬には、カキツバタとサクラダテを植栽しました。
- ・水と緑が調和した景観を創出しました。

